

無料版

9月号



毎月1日発行
第101号 定価 550円 (本体 500円・送料別途)
本社 東京都新宿区高田馬場 3-23-3 ORビル6階
☎ 03(3371)9340 FAX 03(3371)9596 www.u-car.co.jp
本紙の無断転載・複製を禁じます
購読・広告のお申し込みは
☎ 03-3371-9340
発行所 (株)ユーストカー (株)ユーストカードットコム

〈8面〉

中古車輸出

振り返りと下記の展望

中古車相場



22面・最強買取店舗
「交互反復修正法」でクセを直す!

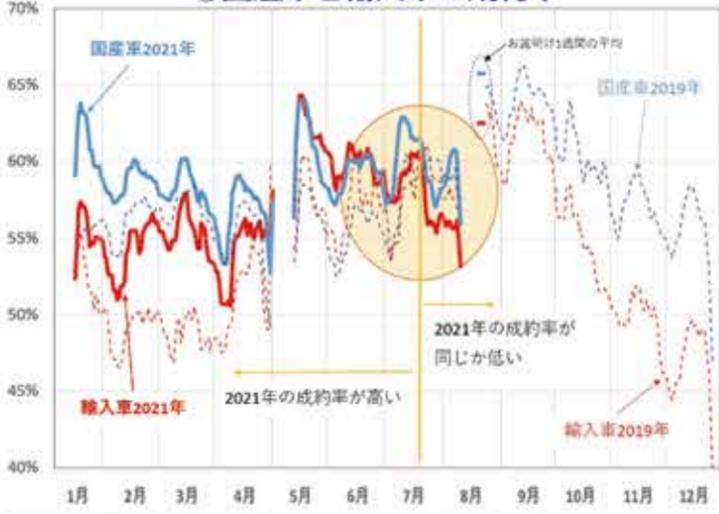
皆様、今年の夏はどのような夏になるか。暑くて大変なのはいつもの事だが、今年は、オリンピックの金メダルラッシュあり、夏の甲子園も2年振りに開催等盛り上がるニュースがある一方で、コロナ禍が再拡大、広範囲での豪雨など、色々なことがあった。
そして、中古車相場はお盆明けも高値で張り付いたままである。暦の上では秋なのだが、相場は「熱い」。つまり高騰相場が続いている。
今回は先月の中古車大学の講義を踏まえ、需給を確認しながら、熱さが続く高騰相場を分析した。そこからみると秋もまだまだ熱さが続く結論になりそうだ。
高値が継続
オークションは夏休みその後、早い会場では8月16日に再開した。8月の相場を確認してみよう。
国産車・輸入車とも、平均価格は7月に比べればわずかに下落しているが、それでも高い水準が続いている(2面図①)。
年式別のグラフは24面に掲載したが、国産車の落札平均価格は、一昨年はもとより、コロナ禍で大きく落ち込んだ後に急上昇した昨年と比べても高い。輸入車は、一昨年対比で落札平均価格が高くなっているのは国産車と同様だが、昨年対比では同じくらい価格水準となっている。
変化があるとすれば、7月下旬以降、成約率が一昨年に比べて低くなっていることであろうか。

2面>>>

9月オークネットTVオークション
9月のオークネットは月間記念オークション! 換金・仕入応援祭
Max30 & 即売り
応札保証額 ※軽自動車は除く ※詳細金額はMAX30チラシ参照
9月13日は特別手数料! (成約・流札問わず) 出品料 500円 (通常 1,500円)
1864AA 6日月
1865AA 11日 & 13日月
1866AA 20日月
1867AA 25日 & 27日月
VUC(オークネット指定デポ) 搬入時の陸送費支援実施日 (MAX30,即売りは対象外)
YANASE オークネットサタデー
SAIYON RENTALS
SAIYON RENTALS
AUCNET



②国産車と輸入車の成約率



①国産車と輸入車の平均落札価格



8月も落札平均価格は高止まり
高かった成約率は低下

《1面からのつづき》

図②に国産車と輸入車の成約率を一昨年対比で示した。国産車・輸入車とも、7月中旬まで今年の成約率は一昨年を大きく上回っていたが、その後は、国産車はほぼ同じ、輸入車では下回ってきている。年別別の成約率は24面でグラフを掲載しているのをご覧頂きたい。

国産車・輸入車とも、高年式での成約率の低下が全体の成約率を引き下げている。高年式の出品は少ないので、バイヤーはできれば落札したいのだが、高過ぎると感じて手が出せなくなっている可能性がある。また、出品者が強気になって、売り切り価格を高く設定していることも考えられる。

現在の落札平均価格を見れば、人気がなくて成約率が低くなっている訳ではない。高年式が中古車相場をけん引する構図は変わりそうもない。

以下に詳しく説明していくが、最初に結論を言っておこう。

有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。
お申込みは 電話03(3371)9340まで!



③ルネサスエレクトロニクスのセグメント別売上



5月号で、ルネサスエレクトロニクスの工場の火災を取り上げたが、火災が発生した那珂工場の生産は回復し、出荷も従来水準に近づいているようだ。

ルネサス社の決算発表時の資料によれば、7-9月期には、わずかに0.2ヵ月分、従来の出荷水準には達しないようである。ただし、火災発生後に、

生産は従来水準に復帰



④那珂工場の生産不足解消時期



不足の解消時期

順次、発表されてきた回復見込みよりは遅れている。

ルネサス社自身の決算発表からセグメント別の売上を見ると、自動車産業向けの売上は、火災直後の21年4-6月も、1-3月に比べて落ち込んでいない。仕掛品があり、また他工場による代替生産があったのだ。

ただし、生産が数字の上で100%回復しても、自動車ライン特有の困難さ、供給できる製品の「ばらつき」があることは、ルネサス社自身が説明していることである。

すべての種類で不足を解消することが必要

5月号で示したが、半導体は自動車の様々な部分に使われている。半導体不足は自動車全体の生産に影響を与えるだけでなく、「こんなところから」というルートで、自動車の納期に影響を与えたりするのである。例えば、カーナビを大画面のものにする、納期が長期化してしまうという話もあるのだ。

国の統計では、半導体の生産はすでに過去の水準に戻っている。ただし、全ての種類の半導体が必要などころに供給されている訳ではない。そこには「ばらつき」が存在しているのである。一部でも不足するものがあれば、それが「ボトルネック」になってしまうのはおわかりだろう。

「ばらつき」の解消の目処は、正直なところ、立っていない。

⑤自動車・半導体の鉱工業生産指数



AUTO ニュージーランド向け『落札人』求む!!

日本各地のオークション会場で、ニュージーランド向けの中古車を仕入れる仕事です。
現地の当グループ小売り業が好調のため、拠点・業務拡大へ急募致します。
毎日、自宅とオークション会場間を直行直帰。雇用形態は契約社員もしくは業務委託。
希望者には一定期間後の正社員登用あり。
輸出タマの仕入れ経験者、とくにニュージーランド向けの経験のある方は優遇致します。

株式会社Jオート 〒659-0068 兵庫県芦屋市業平町4-1-501 お問い合わせ ☎ 0797-62-6371 ✉ nakahara@j-auto.com



7月以降の生産調整(抜粋)

トヨタ	半導体部品不足を理由に、8月2日から5日間、高岡工場(愛知県豊田市)の1ラインを稼働停止。約9000台の生産に影響が出る見通し。(7/16 読売新聞) 国内外で生産調整。9月に、計画の4割にあたる約36万台を減産する。東南アジアで新型コロナウイルスの感染が拡大し、部品調達が滞っていることが主な要因。生産調整の地域別内訳は、日本14万台、北米8万台、中国8万台、欧州4万台など。9月の生産台数は、予定していた90万台弱から、50万台前半に減る。2021年度の生産計画(約930万台)については、据え置き。ベトナムとマレーシアから調達している複数の部品が不足。(読売新聞 online 2021/8/19)
ホンダ	半導体不足により、8月に予定している鈴鹿製作所(三重県鈴鹿市)の稼働停止日を追加。予定していた2~6日の5日間に加え、夏期休暇明けの16、17日の生産も停止。(日刊工業新聞 2021/7/29)
日産	7月中旬に3日間、栃木工場(栃木県上三川町)で稼働停止。日産自動車九州(福岡県苅田町)の第2生産ラインでは稼働を2日間停止、夜勤も取り止め。日産自動車九州の第1生産ラインも一定期間、日産の追浜工場(神奈川県横須賀市)でも夜勤取り止める。(Reuter 2021/6/22)
スバル	半導体不足の影響による生産調整の一環として、群馬製作所を7月16日に稼働停止。(Reuter 2021/6/18)
スズキ	7月に相良工場で7日間操業停止、湖西工場1、2日操業停止。半導体不足によるもの(読売新聞 online 2021/6/19)
マツダ	7月に防府第1工場(山口県防府市)の稼働を計10日間停止。半導体の供給不足により、関連部品の調達が難しくなっているため。国内工場の操業を止めるのは初。(時事通信 2021/6/23) 8月に海外2工場で操業を停止。半導体部品の供給不足の影響で既に数日間止めており、今月の停止期間はタイ工場が計10日間、メキシコ工場が計9日間となる。半導体不足の解消は見通せず、9月以降も生産への影響が出る恐れがある。中国では新型コロナウイルス感染拡大により、8月前半に5日間、一部工場の稼働を停止していた。今年度の生産計画には織り込んでいないとして、計画は変更しない。(時事 2021/8/20)

(注) 新聞記事等に基づき作成

自動車生産工場の状況

コロナ禍も生産停止の原因に

先にルネサス社の火災と半導体不足を取り上げたが、8月になっても半

導体不足による自動車工場の生産停止のニュースが見られる。また、コロナ禍による影響と発表されているが、トヨタでも生産を停止せざるを得な

い状況となった。8月9日にはトヨタは内外工場4割の生産削減を行

年間生産の下方修正も

トヨタは、今回の生産停止は年後半で取り戻すとしているが、他の自動車メーカーの中には、年内の挽回ができなくなるところも発生している。

6月、7月の自動車販売は、大きく落ち込んだ昨年と比べれば増加しているが、一昨年並みには戻っていない。不足している新車が十分に供給される目処は立っていないのである。

半導体やコロナ禍以外にも、鋼材価格の高騰等のサプライチェーン上の問題もニュースになるなど、自動車生産のボトルネックとなる可能性があるのは、半導体だけにとどまらない。

生産への影響が小さいと見られていた、あのトヨタでさえ、大幅な減産に追い込まれた。自動車の従来水準への生産回復をめざしている中で、逆の動きが発生してしまっている。

次から次へと新たな問題が発生しており、事態が深刻であることがわかる。相場が緩むとしても来年になつてしまう理由が、わかって頂けるのではないだろうか。

有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。お申込みは 電話 03 (3371) 9340 まで!



豪雨の影響

“足車” 需要が拡大

8月は豪雨被害が発生した。前線が梅雨時のように停滞し、8月11日から断続的に各地で大雨となった。水害は毎年のように発生しているが、今回は九州から中部地方まで、非常に広い範囲で浸水等の被害が発生した。

北九州だけに限っても、自動車への被害は3万台に上るとみられている。1回の災害としては、18年、19年に発生した災害に匹敵する大きさのものであった。18年、19年の相場への影響は高年式で見られたが、今年には新車や高年式の中古車が少なく、車不足に拍車がかかり、低年式にも波及するのではないだろうか。



また、近年は、18年、19年のように同じような天候が続いて発生する傾向が見られる。今後の大雨にも警戒が必要であるし、相場への影響にも気を付けておかなければならない。

豪雨被害による自動車保険の保険金支払額

災害名	台数(台)	保険金(億円)	被害地域
2020年7月豪雨	10,804	137	熊本、福岡、鹿児島 他
2019年台風19号	48,038	645	福島、栃木、宮城 他
2019年台風15号	36,879	258	千葉、神奈川、茨城 他
2018年台風24号	29,322	115	静岡、沖縄、神奈川 他
2018年台風21号	113,915	780	大阪、兵庫、京都 他
2018年7月豪雨	25,110	283	岡山、広島、福岡 他

高騰継続下の経営

高年式が牽引する高値相場の下で、我々はどうのように生き残っていけば良いであろうか。成約率は、高年式でわずかだが低下している。オークションに参加しておられる方の中には、もう手が出せないと思われている方がおられるかもしれない。けれども、新車が不足しているのだから、高水準の相場は継続し、さらに上昇する恐れもある。相場は下落を待っていれば良い状況でもない。

思い返すと、昨今の頃はコロナ禍後の落ち込みの後、相場が急回復し、「高い」と感じられていた方も多かったであろう。その後、結局、相場は目立った下落のないまま、上昇傾向が続いている。

ただし、一方で、この相場が高い状況に慣れてはいけない。今は半導体とコロナだが、明日、何が問題となっているかはわからない。波乱要因はいくつもある。低温やけど(気づいた時には遅い)は避けなければならない。高騰相場の中で生き延びながら、相場の急落にも備える、その前兆を捉えるということ、本紙を通して行なって頂ければと思う。



お取引賞：全社発送

食欲の秋! ご飯の“おとも”プレゼント

リラックス抽選会

ご来場社様限定・1台以上のお取引

人名タメにするクッションやモバイルピローなどリラックスグッズが当たる抽選会

9/29

お客様感謝day

ご出品1~4台
ご落札5~9台



ご出品5~9台
ご落札10台以上



ご出品10台以上



軽四キャンペーン 実施中

軽自動車デビューブロック 出品料 1000円 成約料 15,000円(税別)

AA開催日より1か月間ベイオク出品歴が無い軽自動車(修復歴車含む)

2回まで出品可能

高騰相場ですべての小売店はどうなってる?

「仕入れが難しく、小売りも止まった」

今回のトップ記事で、中古車の高騰相場について取り上げた。現在の状況や見通しは、ここまで読んで頂いた通りである。では、自動車販売店の皆様は実際にどう感じて、どう動いているのだろうか。そこで編集部では、全国の自動車販売店にヒアリングしてみた。これが最新の声である。

東地区の小売店。 「オークションで高いクルマをセリ落とし続けても、商売にならないければ意味はない。現状では」

「半導体不足によって中古車相場が一段と高くなることは分かっていたが、やはりこれだけ高騰していると、オークション仕入れは難しくなっている。小売り店は今、かなり厳しい状況だ。」

店頭プライスは上げざるを得なくなったが、それも極端に上げるとは出来ない。オークション仕入れは難しくなっている。結局、利幅はほとんど小さくなってきているので、車販の利益だけでは商売にならないのが実際のところだ。このため、メンテナンスなどを含めたパッケージ商品をいかに売るか。ウチでは、そこに力を入れている。」

中堅のある小売店は、編集部取材にこう答えてくれた。高騰相場に苦労している様子が伝わってくる。 続けて、似たような回答が寄せられたので紹介したい。「オークション仕入れでは、



高騰相場が小売りの仕入れに大きく影響している(写真はイメージ)

の在庫車は減る一方だ。それならユーザー買取りを強化すれば良いのだが、

「しかない」(関西地区の小売店)。

小売りの状況は? 「7月から悪くなった」

このように、高騰相場に苦労している店舗は全国的にかなり多い印象だ。小売り自体が上手く回ってれば、辻褄が合うのかも知れないが、なかなかそうもいかないようだ。

「7月から中古車の動きが悪くなった。仕入れも高い上に、クルマが売れないではかなり厳しい。このため当社では、低価格車中心の販売へと舵を切った。」

低価格車を買ってもサービスは一級品をめざし、接客対応なども一から見直しを図っているところだ。社員もインセンティブでクルマが売れないと給料が減ってしまうので、勉強にはわりと熱心なのは救い。今ここで何もしないと、今後、生き残れない。そんな気持ちで取り組んでいる(九州地区の小売店)。

「ウチは小売りメインでやっていて、5月は過去最高で絶対調だったが、

後から何とか押し込むしかない」(四国地区の小売店)。

新車の納車遅れで中古車市場に追い風が吹いていると思っていたが、いつまでもそんな「神風」が吹いている訳ではないようだ。

ただ、他業種に比べたら、中古車業界はまだマシなのかと実感した意見もあった。「6月に入ってから

落ち込みが、こちらの食いつながっているのは複雑な心境だが...

また、小売りも良い動きが出ている。

いるから だ。しばらくはこの流れが続くのでは、と思っている(中国地区の小売店)。

確かに、飲食や旅行関連の業界に比べたら恵まれている方である。ぜひ、こうした意見を参考に、このコロナに翻弄され続けている苦難な時代を乗り切って頂きたい。

有料版では、モザイクの部分を全てお読み頂く事ができます。お申込みは 電話03(3371)9340まで!



USS名古屋39周年記念AA

2021.09.17(金) 早期搬入 09.03(金)~

取引1台以上で

ハズレなし

ダーツチャレンジ



豪華賞品を豊富にご用意!

さらにもらえる!

選べる「モンシェール」ロールケーキをプレゼント! お好きなモンシェールロールを1個プレゼント!

特設コーナー

ディーラー・軽ディーラー・クラシック



※イラストはすべてイメージです。

おかげさまで39周年

これからもスタッフ一同、会員様のサービス向上に努めてまいりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

USS Used car System Solutions USS名古屋会場

株式会社ユー・エス・エス 名古屋会場 〒476-0005 愛知県東海市新宝町507-20 TEL.052-689-1111